

学部 / 人間科学領域 / 環境の理解

科目コード:120117

# 健康環境論 Environmental Health Sciences

担当教員	今井秀樹										
実務経験	環境科学に関する公的研究機関での勤務経験を講義に活かした実践的教育を行っている。										
開講年次	3年次前期	単位数	1			授業形態	講義				
必修・選択	選択	時間数	15								
該当ディプロマポリシー	(1)	(2)	(3)	◎	(4)	(5)	(6)				
Keywords	自然環境、社会環境、生物的環境、人類生態学										
学習目的・目標	環境問題には身近な地域レベルのものから地球規模のものまで幅広く存在する。その中から代表的な環境問題を取り上げ、その実態を科学的に理解する。また「環境」とはヒトあつての「環境」であり、ヒトの健康に影響を与えてこそ「環境問題」が「環境問題」たり得ることを理解する。										
授業計画・内容											
回	内容										
1	オリエンテーション(講義の趣旨)										
2	講義1(自然環境と健康)とディスカッション										
3	講義2(社会環境と健康)とディスカッション										
4	講義3(生態系と健康)とディスカッション										
5	報告テーマの決定										
6	情報収集の方法										
7	プレゼンテーション										
8	レポートの作成方法										
教科書	特に指定しません。										
参考図書等	講義で紹介します。										
評価指標	プレゼンテーション(35%)、レポート(35%)、出席(30%)										
関連科目	公衆衛生学										
教員から学生へのメッセージ											